

童とアートに溢れた「ワンコ・アニメーション」TAAF2020グランプリ受賞!!



STORY

血統書付きの母と、ちょっと
乱暴な父との間に生まれたマロナ
は、同時に生まれた9匹の末っ子で、
「ナイン」と呼ばれていました。このハート
型の鼻を持つ小さな犬は、生まれてすぐ彼
女の家族から引き離され、曲芸師マノレ
の手にわたります。マノレはこの小さな
犬にアナと名付け、アナにとっても、
幸せな日々が訪れたかに
思いましたが…

さながら動く前衛芸術

『ロング・ウェイ・ノース 地球のてっぺん』のプロデューサーであるロン・ディエンズと、アニメ界最高峰のアヌシー国際アニメーション映画祭最高賞受賞歴を誇るアンカ・ダミアン監督のもと、ルイ・ヴイトンの「トラベルブック」シリーズ・パリ編で知られるプレヒト・エヴェンス、グラミー賞アーティスト、ゴティエのミュージック・クリップを手掛けたジナ・トーステンセン、ポロニア国際児童図書館で国際賞受賞のイラストレーター、サラ・マゼッティといったアニメーターが作り上げた映像はまさに動く前衛芸術。特にクライマックスでのマロナの視点で描かれた2Dと3Dを融合させた描写は圧巻で、映画表現の歴史に刻まれるべきシーンとなっています。

幸せはほんのちっぽけなこと

本作のもう一つの魅力は、物語性。異形で変幻自在な動きの登場人物たちは、それぞれ人間味があり、作品の中で思っています。そんな登場人物たちとの交流を通じてマロナは成長し、自分にとって一番大切なことに思いを寄せるのです。パブロ・ピコによる主題歌「ハビネス」の歌詞には作品のテーマが色濃く出ています。「幸せはほんのちっぽけなこと とるに足りないこと ひと皿のミルク 昼寝 骨をかくす場所 そして、大切な人との時間」。自分にとって、ともすると忘れがちな大事なことを、マロナの生涯を通じて再認識させてくれる作品です。

海外アニメは魅力がいっぱい

数多くの国産アニメが公開される日本では、なかなか公開の機会がなかった非英語圏のアニメですが、2019年から少し状況が変化してきました。『羅小黑戦記』、『幸福路のチー』といったアジアの作品、『失くした体』、『ディリリとバリの時間旅行』といったヨーロッパのアニメーションの秀作が次々に公開され、そのクオリティの高さが話題となりました。そして、アヌシー国際アニメーション映画祭でクリスタル賞(グランプリ)を受賞した『ロング・ウェイ・ノース 地球のてっぺん』のレミ・シャイエ監督の新作『Calamity』も2021年に日本公開が決定とのこと。今後益々、海外アニメーション映画から目が離せません。

マロナの声 のん〈日本語吹替版〉

女優、創作あーちすと。
1993年兵庫県生まれ。
2016年公開の劇場アニメ『この世界の片隅に』で主人公・すずの声を演じ、第38回ヨコハマ映画祭「審査員特別賞」を受賞、高い評価を得る。音楽、アート、舞台、映画監督と活動の場を広げて活躍中。



移り替わるマロナの飼い主たちには、曲芸師マノレに、『黒子のバスケ』火神大我をはじめ多くの人気作品に出演する小野友樹。大きく優しい工事現場監督イシュトヴァンに、人の心を落ち着ける声を持つ期待の新人、平川新士。少女ソランジュは、『スーパーカブ』で主演の小熊役に抜擢された夜道雪が担当します。



そのビジュアルをひと目みただけで
心の奥底に響く映画がある。
この映画がそれだ!
—アニメーション研究家 五味洋子

ユニークなものを作り出そうという
意欲と高度な技術が融合して、
この素敵な物語りは誕生した。
— First showing.net

<https://maronas.info> @maronas_fantasy @maronas_fantasy @maronasfantasy

8月29日(土) <字幕版> 先行公開決定!
9月12日(土) <日本語吹替版> <字幕版> 全国順次公開

前売り鑑賞券 1,500円(※当日券 一般1,800円)税込 劇場窓口にて購入の方、特製A4クリアファイル進呈

渋谷Bunkamura前交差点左折

ユーロスペース
EUROSPACE

tel.03-3461-0211 www.eurospace.co.jp